

企業の記録と資料を守るために：出番を待つアーカイブズ専門家

高津， 隆
帝国データバンク資料館：館長

<https://hdl.handle.net/2324/1868358>

出版情報：2017-11-17. Department of Library Science, Graduate School of Integrated Frontier Sciences, Kyushu University
バージョン：
権利関係：



情報管理専門職をめぐる民間企業と大学・学界
—記録情報管理の現状と研究教育・人材育成—

企業の記録と資料を守るために
—出番を待つアーカイブズ専門家—

帝国データバンク史料館

高津 隆

2017年11月17日

帝国データバンク会社概要

■本 社	東京都港区南青山2-5-20
■代 表	後藤信夫
■創 業	1900年3月3日
■資本金	9,000万円
■売上高	51,305百万円(2017年9月期)
■当期利益	7,761百万円 (//)
■従業員数	3,200人 (うち取材部門1,700人)
■事業所	83か所
■事業概要	企業信用調査 データベースサービス マーケティングサービス コンサルティングサービス 電子商取引サポートサービス 信用リスク管理サービス/出版/統計その他

帝国データバンク史料館 開館までの歩み

それは『百年史』の編纂から始まった

- 1993年10月 百年史編纂室 開設
- 2000年6月 創業100周年記念誌『情報の世紀』刊行
- 2000年7月 百年史編纂室 解散
 - ・収集資料を企画部（広報課）移管
（保管場所の移転→汚損、散逸…）
- （2002年7月 「史料館」開設準備の内命）
- 2003年6月 開設準備室 正式発足
- 2007年4月 「帝国データバンク史料館」 開館

保管資料の内訳(収蔵品、種別点数)

簿冊	3, 0 8 3 件
書類	4, 7 8 8 件
新聞雑誌	1, 0 4 0 件
書籍	1 2, 1 5 4 件
アルバム	2 8 5 件
写真	7 0 9 点
物品資料	4 1 3 件
映像・音声	2 5 1 件

合計 2 2, 7 2 3 件

マイクロフィルム
(新聞雑誌／書籍) 2,186件

うち寄託資料 約10,100件

(一般財団法人日本経営史研究所)

会社史 7, 000冊

団体史 1, 300冊

経営史他 1, 800冊

※史料館分室

千代田区水道橋西口会館9階

デジタル資料 917件
(書類、写真等)

史料館保存資料データベース検索システム(1)

[閲覧](#)
[登録](#)
[展示テーマ設定](#)
[貸出管理](#)
[分類更新](#)
[ユーザー管理](#)
[ログアウト](#)

検索 (共通検索)

[共通](#)
[簿冊](#)
[書類](#)
[新聞・雑誌](#)
[アルバム](#)
[写真](#)
[書籍](#)
[物品資料](#)
[映像・音声](#)

検索内容	☒ 簿冊	☒ 書類	☒ 新聞・雑誌
	☒ アルバム	☒ 写真	☒ 書籍
	☒ 物品資料	☒ 映像・音声	

検索

クリア

社内資料／社外資料	☐ 社内資料 ☐ 社外資料		
名称			
管理番号			
登録番号			
作成年月日	西暦 年 月 日 ~ 西暦 年 月 日		
作成者			
キーワード	以下から選択してください ☐ AND ☐ OR ☐ 添付ファイルの本文も検索		
第1分類	以下から選択してください	第2分類	以下から選択してください
重要度	☐ A ☐ B ☐ C		
保管場所	以下から選択してください 棚のナンバー		
展示中	☐ はい ☐ いいえ		
形態	以下から選択してください		
形状・寸法	以下から選択してください サイズ		
入手年月日	西暦 年 月 日		
入手先			
修復	以下から選択してください		
デジタル化	☐ デジタル化済 ☐ 未デジタル化		
公開ランク	☐ 管理者 ☐ ユーザー-A ☐ ユーザー-B ☐ ユーザー-B(添付ファイル非公開)		
学芸員メモ			

検索

クリア

史料館保存資料データベース検索システム(2)

資料詳細(新聞・雑誌)

社内資料／社外資料	社内資料
登録番号(自動採番)	3171
管理番号(任意)	
名称	百年史編纂だより第2巻13号
名称ふりがな	ひゃくねんしへんさんたよりだいじゅうさん13ごう
簿冊名	TDB百年史編纂だより
発行年月日	1995年05月25日
作成者	
キーワード	
第1分類	社内(百年史編纂室)
第2分類	その他
概要	表題コピー「こんなOBもいたTDB」 山本周五郎ほか署名OB、三島由紀夫が残したもの(天人五衰に調査報告書を利用)、小樽支店記事 こんなOBもいたTDB 漫画と5人 漫画と5人 1頁 先人を知り、先人に学ぶ百年の歴史 創業四十周年記念 2-3頁 山本周五郎と帝国興信所 日本魂の編集記者で大正末期から昭和初期に在職 山本周五郎氏、白馬岳登山 4-11頁 相撲評論家・彦山光三 日本魂記者として、15年間勤務 彦山光三氏 12頁 楠正成の末裔親子も勤務 大阪から末裔を引き取り、援助した。楠正徳氏 13頁 トピックス:三島由紀夫が遺したもの 取材で当社を訪れ、小説豊饒の海の終章・天人五衰の中に、調査報告書を題材として記述している。その取材時のエピソードなど。三島由紀夫氏、新潮元編集者 小島千加子さん、OB 藤沢宗治さん、上野静さん 14-19頁 支店生いたちの記 小樽支店の巻 20-23頁 インタビュー 忘れられない桜橋の六ヵ月(漫画家・富永一朗さんに聞く) 漫画家・富永一朗さん 24-26頁 OBだより 27頁 裏表紙 山本周五郎、楠正徳、富永一朗、彦山光三、三島由紀夫各氏の略歴 香べか日記、さめきと楠公、読切倶楽部、天人五衰、相撲四十八技 28頁
重要度	A
保管場所	学芸員室 12
展示中	いいえ
形態	原本
形状・寸法	28P

入手年月日	
入手先	
修復	
デジタル化	未デジタル化
マイクロ化	未マイクロ化
貸出先	
貸出目的	
内容詳細	
貸出日	
返却予定日	
返却日	
公開ラック	ユーザーB
学芸員メモ	
登録日	2006年09月21日
登録者	唯野孝雄
最終更新日	2008年07月07日
最終更新者	岡 正和

フリーワード検索項目
(概要欄:約5,000文字)

経営、社内事情、人脈、歴史等、
総合的かつ統合された知識が必要

帝国データバンク史料館のスタッフ構成

2007.4～ 正規職員2(学芸員1)、非正規2(同1)

2015.11 正規1(学芸員1)、非正規2(同2)、兼任1

2016.10～ 正規2(学芸員1、アーキビスト1)

非正規2(学芸員2)、兼任1

監修者、社外スタッフと適宜適時契約
取材編集、展示、デザイン、設計施工等

各部門からの配転、異動検討(ローテーション)→困難

新卒採用時:全国総合職→サラリーマン階段へ

アーキビスト=専門職社員の必要性

**人事制度
対象外**

史料館正規職員の募集要項(求める人材)

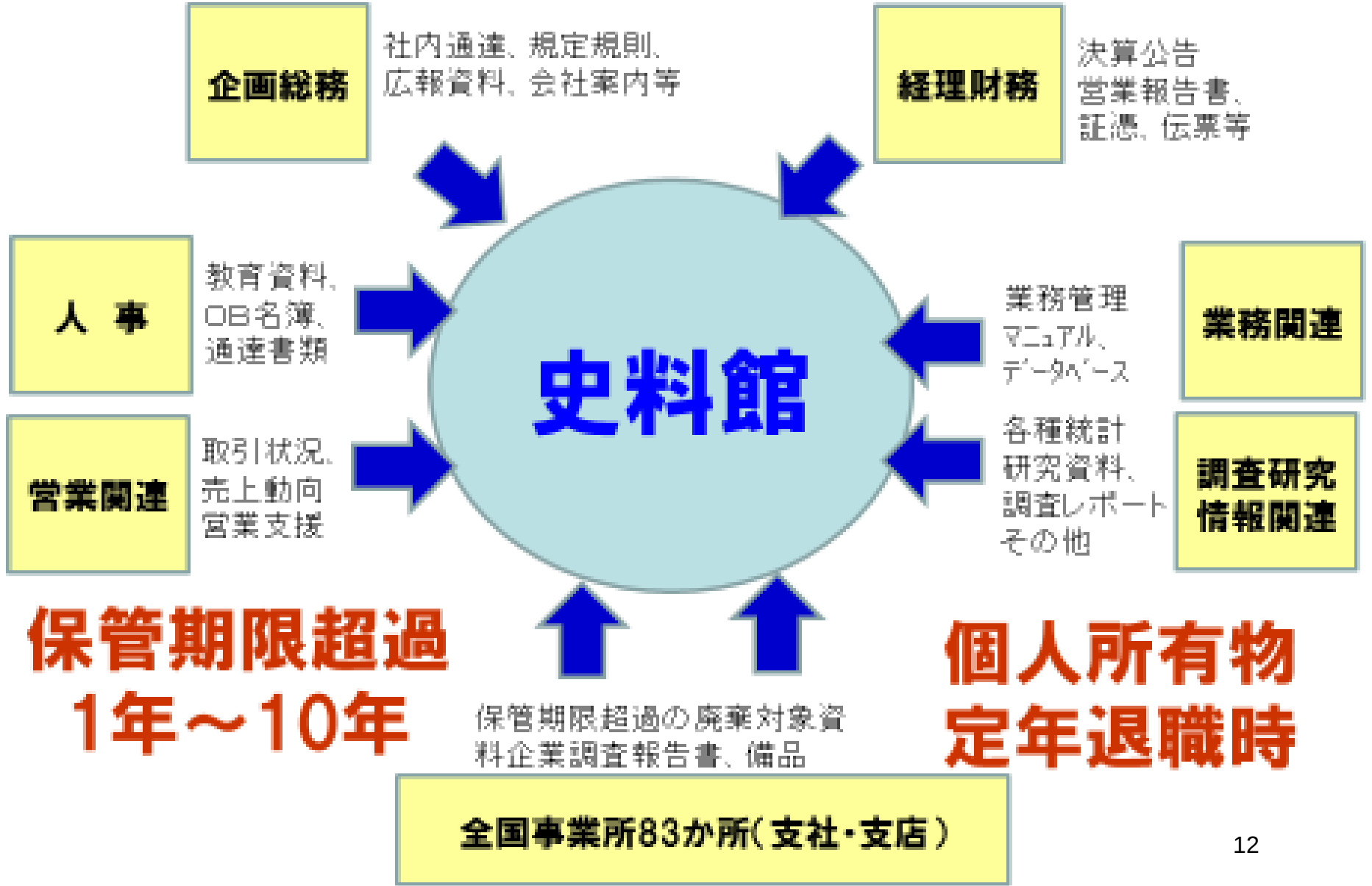
株式会社帝国データバンクの業務全般並びに下記担当業務(予定、順不同)に強い関心のある方

1. 帝国データバンク史料館が保有している資料の評価と整理
2. 株式会社帝国データバンクが関係する歴史的資料の収集、保管、調査研究
3. 株式会社帝国データバンクが所有する**企業情報あるいは外部データを活用したテーマ展示の企画立案とプロデュース**(常設展フロアの一画を利用した小規模展、年約2～3回実施)
4. 特別企画展開催のための調査研究とその展示プロデュース(多目的スペースを使用する大規模展示、2～3年に1回実施)
5. 大学ゼミ等との合同勉強会、インターンシップの受入れ対応、地域文化ネットワーク(四谷／新宿文化ネットその他)および関係機関(企業史料協議会、産業文化博物館コンソーシアムその他)など、産学地域連携のための活動
6. 定期刊行物『帝国データバンク史料館だよりMuse』(別冊号を含む)の企画、取材、編集、発行
7. その他、**企業ミュージアム・アーカイブズとしての一般的業務(社内関係各部門の史料館事業への理解促進、社内外への来館促進、来館者対応、展示機器、展示資料の保守点検、予算管理や経費支払、管理事務**ほか)

正規職員の募集要項(必要とする資質)

1. 資料の収集、保存、活用等に関する専門的な知識と経験があり、史料館業務にも精通していること(アーカイブズに関する知識を持つ学芸員あるいはミュージアム活動への理解が深いアーキビストが望ましい)。
2. 一般的な意味での教養があり、想像力が豊かで、相応の歴史観をもっていること。
3. 複眼的思考をもち、豊富なことばで表現できること。
4. 知的好奇心が強く、新たな知識習得の意欲があり、革新的に、しかし着実に仕事を行えること。
5. たくさんの逆境を覚悟し、先のことを考え目標を設定できる。
6. ゴールに至るまでのプランニングを行い、それを本気で実現するための柔軟で、筋の通った考え方、心構え、姿勢、態度が示せること。
7. 協調性、柔軟性、状況判断力、折衝力、決断力があること。

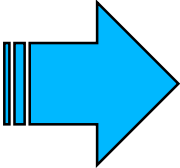
TDBの社内関係部門と保管記録資料



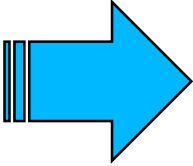
ビジネスアーキビスト(情報管理専門職員)の職務と課題

新卒採用 20代～30代 全国総合職

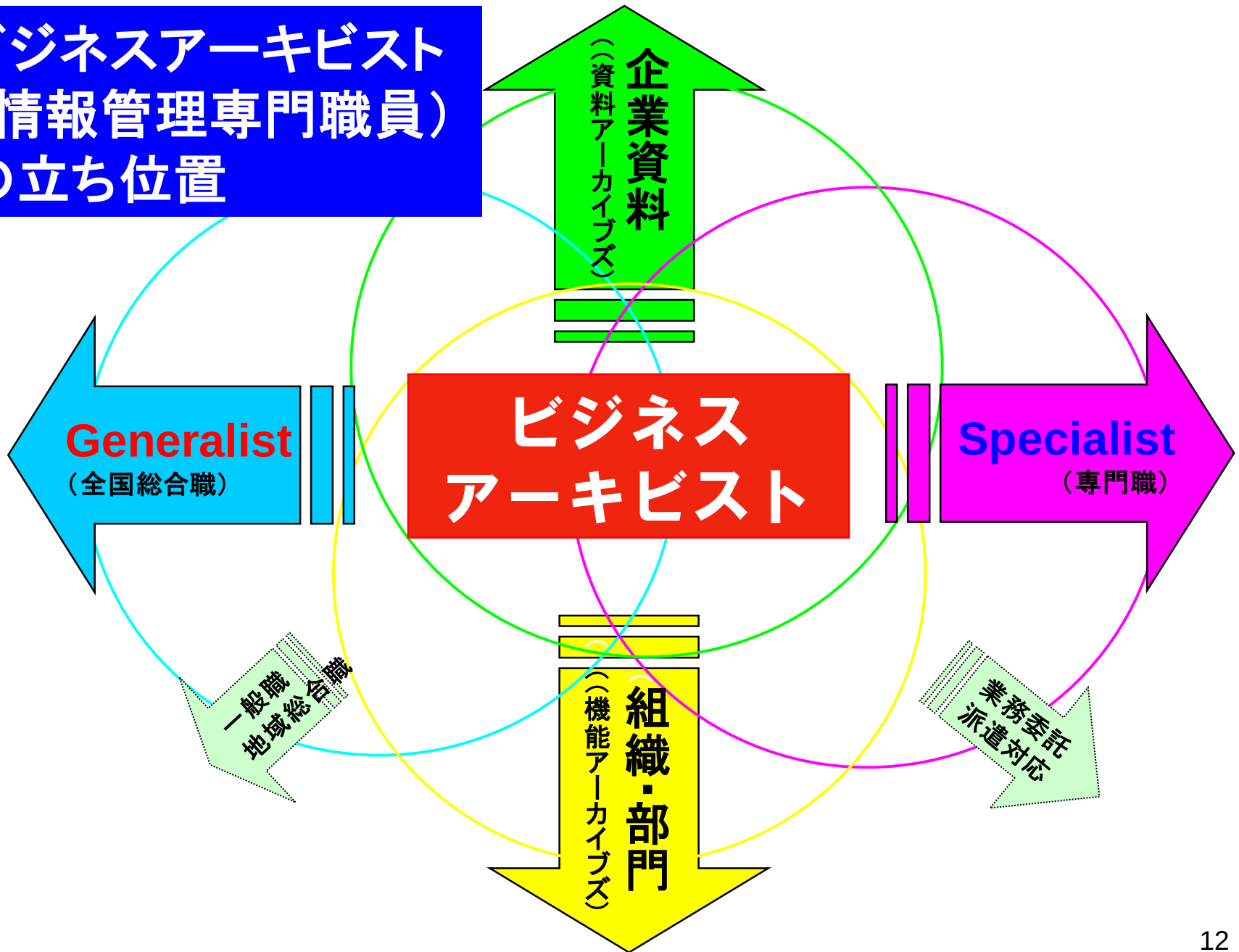
総務・業務・管理（内勤）、調査営業事務
→調査・営業職、記者→管理職

 **社内事情、実態を自然に理解把握**

キャリア採用 高い専門性、即戦力

 **社内事情・組織への意識的関与。
原理主義（先入感）の排除及び
実態と経緯を早急に理解促進**

ビジネスアーキビスト (情報管理専門職員) の立ち位置



プレイヤーとして プロデューサーへ

- ▲資料受入、整理、分析、管理
- 資料の探索発見、現地・現場確認
資料の協同調査研究、発表報告
- ◎テーマ（ルール）の設定
新たなネットワークの構築と利用
資料（情報）価値の再発見

ビジネスアーキビスト(情報管理専門職)の役割と責任②

広報

- 対市場
- 対ステークホルダー
- 対第三者

教育

- 企業文化の醸成継承
- 企業内知識の継承
会社の百科事典
暗黙知の顕在化

学習

- イノベーションの源泉
蓄積知識の相互作用
暗黙知の相互活用
- 改革の道筋
文脈理解
プレイヤーの役割

橘川武郎 東京理科大学イノベーション研究科教授
東京大学・一橋大学名誉教授

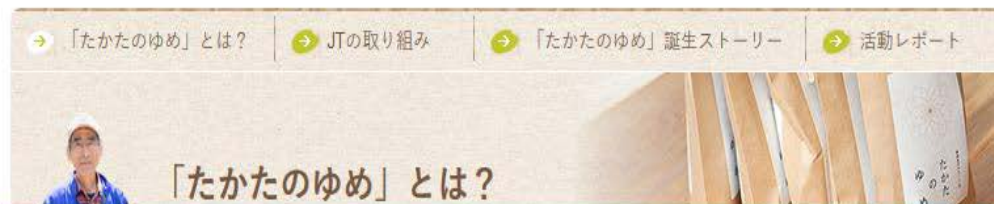
企業史料協議会第6回ビジネスアーカイブズの日シンポジウム2017. 11. 07
「経営環境の変化とアーカイブズ」《資料館の三つの役割》から

陸前高田市ブランド米「たかたのゆめ」

陸前高田市ブランド米「たかたのゆめ」は、JTが開発・保存していた品種改良米「いわた13号」が、東日本大震災で被災した陸前高田市の復興支援を目的として、同市に寄贈したオリジナルのブランド米で、JTグループは復興支援の取り組みの一環として、陸前高田市と「たかたのゆめ」を今後もサポートしてまいります。



「たかたのゆめ」
東北大震災復興米
陸前高田「たかたのゆめ」として復活
フィルムケース1個・18gの種もみを
JT貯蔵庫の片隅で長期保管
誰かが忘れていた記録を開発担当者が記憶



企業・IR・CSR

CSR情報

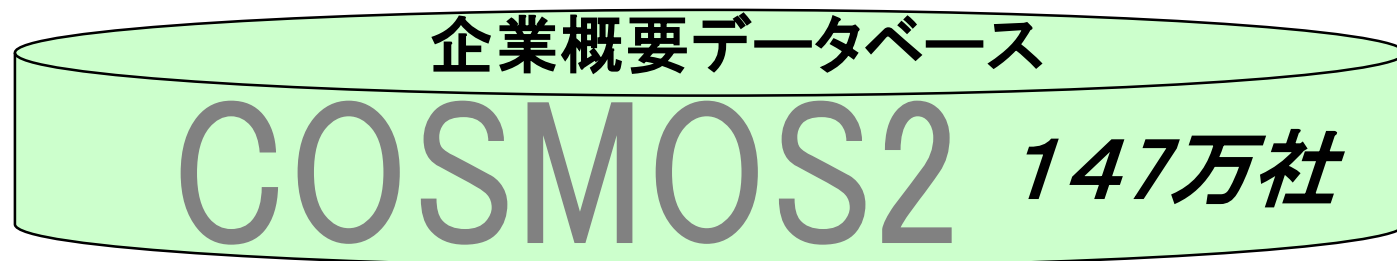
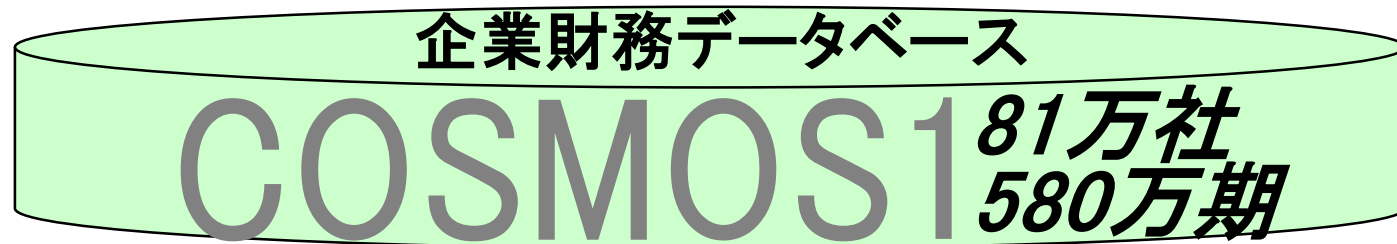
- CSR推進のために
- JTグループのCSR推進
- 事業を通じたCSRへの取り組み
- 地球環境への取り組み
- 社会貢献活動
- ・ 社会貢献活動の基本方針
- ・ 社会福祉
- ・ 文化・芸術
- ・ 環境保全
- ・ 被災地域への支援
- ・ 陸前高田市ブランド米「たかたのゆめ」
- ・ JTの取り組み
- ・ 「たかたのゆめ」誕生ストーリー
- ・ 活動レポート
- ・ JT東日本大震災復興支援「『ひと』と、未来へ。」
- ・ 東日本大震災復興支援「JT NPO応援プロジェクト」

アーキビストに必要な資質(広報マン)



帝国データバンクの企業情報(資料)について

■ データベース/ファイル別収録件数



企業コード設定数
490万社

2017.11現在

帝国データバンク企業情報(資料)から

企業も長寿高齢化が進む

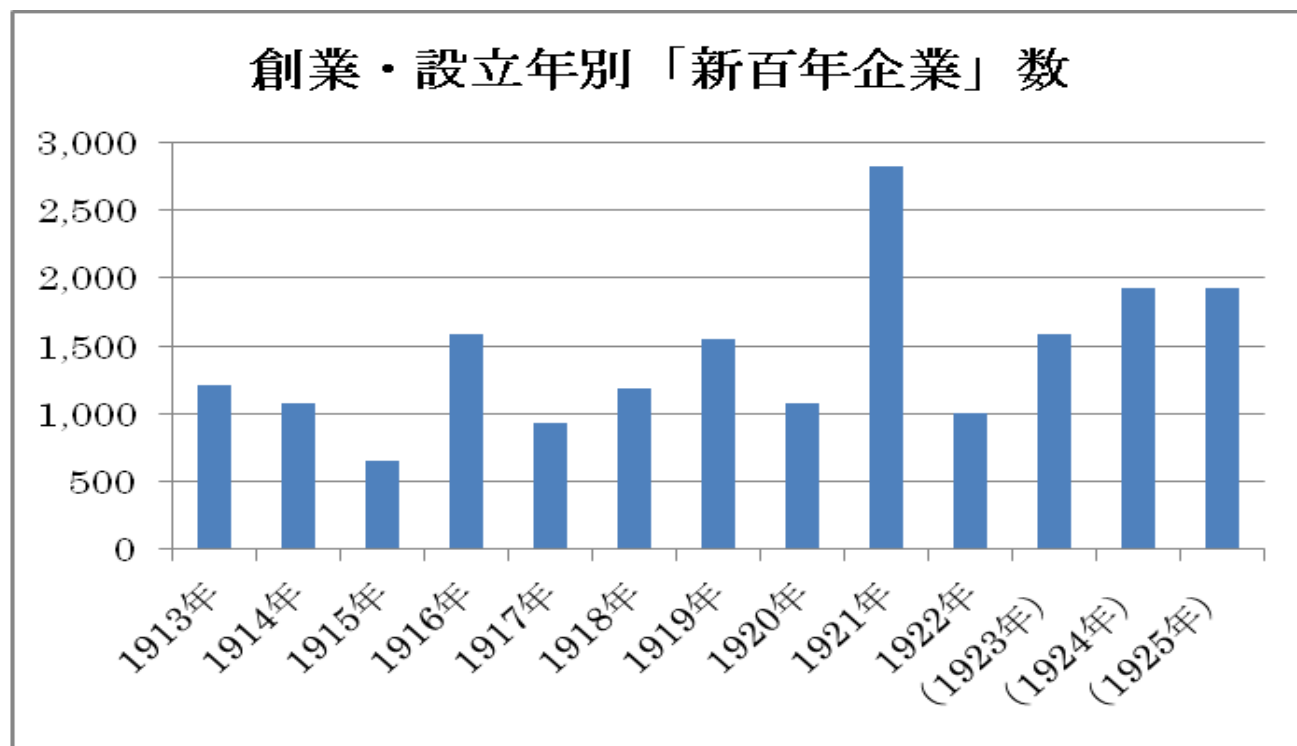
2025年、企業年齢“百歳”以上、4万社を突破

2016年6月15日現在、
百歳以上の長寿企業

28,900社

2015年～2025年
百歳を迎える企業数

16,100社



ビジネス・アーカイフズ・マップの作成

ミュージアムやアーカイフズを持たない
地方の「老舗」を対象に
それら老舗企業の所有する
ビジネスアーカイフズを調査(お宝調べ)

合同調査研究(構想)

長寿企業「保有資料」調査

全国長寿企業「保有資料調査」企画(素案)

企業資料調査票案

(※2014-09-06版 作成:アーカイブズ実習生 金 甫榮)

1) 貴社ではどのような古い資料を保存していますか？
(もの、文書等を含む、複数回答可)

- ①会社資料
- ②会社と関係ない資料
- ③持っていない

4) 資料の保存管理先および連絡先について伺います。

保存管理先: _____)
住所: _____
連絡先: _____

①と答えた方

会社資料の種類と大まかな量、作成年代は？

(複数回答可、詳細が分からない場合は⑤その他に記入)

- ①経営資料 (ダンボール 箱 (年～ 年)
- ②製品・技術資料 (ダンボール 箱 (年～ 年)
- ③従業員関連資料 (ダンボール 箱 (年～ 年)
- ④創業者資料 (ダンボール 箱 (年～ 年)
- ⑤その他 (簡単な内容 _____)
(ダンボール 箱 (年～ 年)

②と答えた方

資料について簡単な内容、量、年代を記入してください。

(_____)

5) 資料の状態についてお伺いします。

- ①劣化が激しい②少し変色している
- ③わるくない
- ④とても綺麗な状態
- ⑤わからない

6) 資料を保存する理由についてお聞きます。

- ①会社の歴史的資料を次代に残すため
- ②社史編集のため
- ③捨てていいかどうか判断できず保存している
- ④社長(もしくは上司)からいわれたから？
- ⑤たまたま
- ⑥その他

2) 保存している資料の種類は？(複数回答可)

- ①文書 ②写真 ③ポスター、カタログ類
- ④図面 ⑤もの ⑥その他 (_____)

7) お持ちの資料は歴史的に価値があると思いますか？

はい いいえ 理由: _____

3) 資料はどこに保存していますか？

- ①社内倉庫 (空調管理 あり、なし)
- ②社外倉庫 (空調管理 あり、なし)
- ②博物館、図書館、学校などへ寄贈
- ③自宅
- ④その他 (_____)

8) 御社の資料を調査・研究する機会があれば協力しますか？

はい いいえ 理由: _____

9) 御社の歴史について簡単に紹介してください。

(創立、合併、社名変更、特徴など)

(3.1.2) 企業名

株式会社帝国データバンク

(3.1.3) 保存資料範囲(年代)

1890年代～2010年代

(3.1.5) 数量と媒体

約24000点 (文書、書籍類)
ダンボール 100箱 (文書、図面類)

(3.2.2) 企業歴史

1900(明治33)年3月3日、帝国興信社創業。……
帝国興信所に社名変更、1981(昭和56)年
帝国データバンクに社名変更し…

(3.3.1) 資料内容

経営資料 (1900年～2000年、5箱)
製品技術資料 (1900年～1920年、3箱)
創業者資料 (1860年～1920年、2箱)
その他 (創業者のいす、1個)

(3.4.4) 保存状態

音湿度を管理可能な収蔵庫で保存中

(3.4.1) 公開条件

研究者のみ、一般公開、非公開など

(3.5.1) 資料所在

帝国データバンク史料館 (社内の場合は部門)

情報(記録、資料)価値の再発見と利活用②

そのための人材教育-1-

「老舗アーカイブズ」(「老舗Map」)

「企業博物館Map」

「全国地場産業地図」

(芹沢鮭介「日本民藝地図—現在之日本民芸」—)

**特別企画展と連動した企業情報(記録)の新たな価値化
再利用・活用、既存の企業情報が付加価値を持つ**

〔疑問〕アーキビストと学芸員(キュレータ)との
棲み分け、連動
広報守備範囲への介入(広報の依頼に基づ
く資料検索、提供にとどめる?)

情報(記録、資料)価値の再発見と利活用②

そのための人材教育-2-

■ 外部研究機関(大学)、団体との合同調査研究

「地場産業展」(全国地場産業 約700産地)

史料館：経済史／経営史／経済地理学／企業博物館
／全国産地組合／30大学／30大学ゼミ／40産地組合

■ 社内他部門との連携(産業調査部先端データ分析サービス課*)

A大：会社年鑑搭載企業データから見るオリンピック効果

B大：ヒロシマ・ナガサキ証言者デジタルマップ

地図情報と企業情報

☆ TDB史料館→古地図にみる当時の地域企業

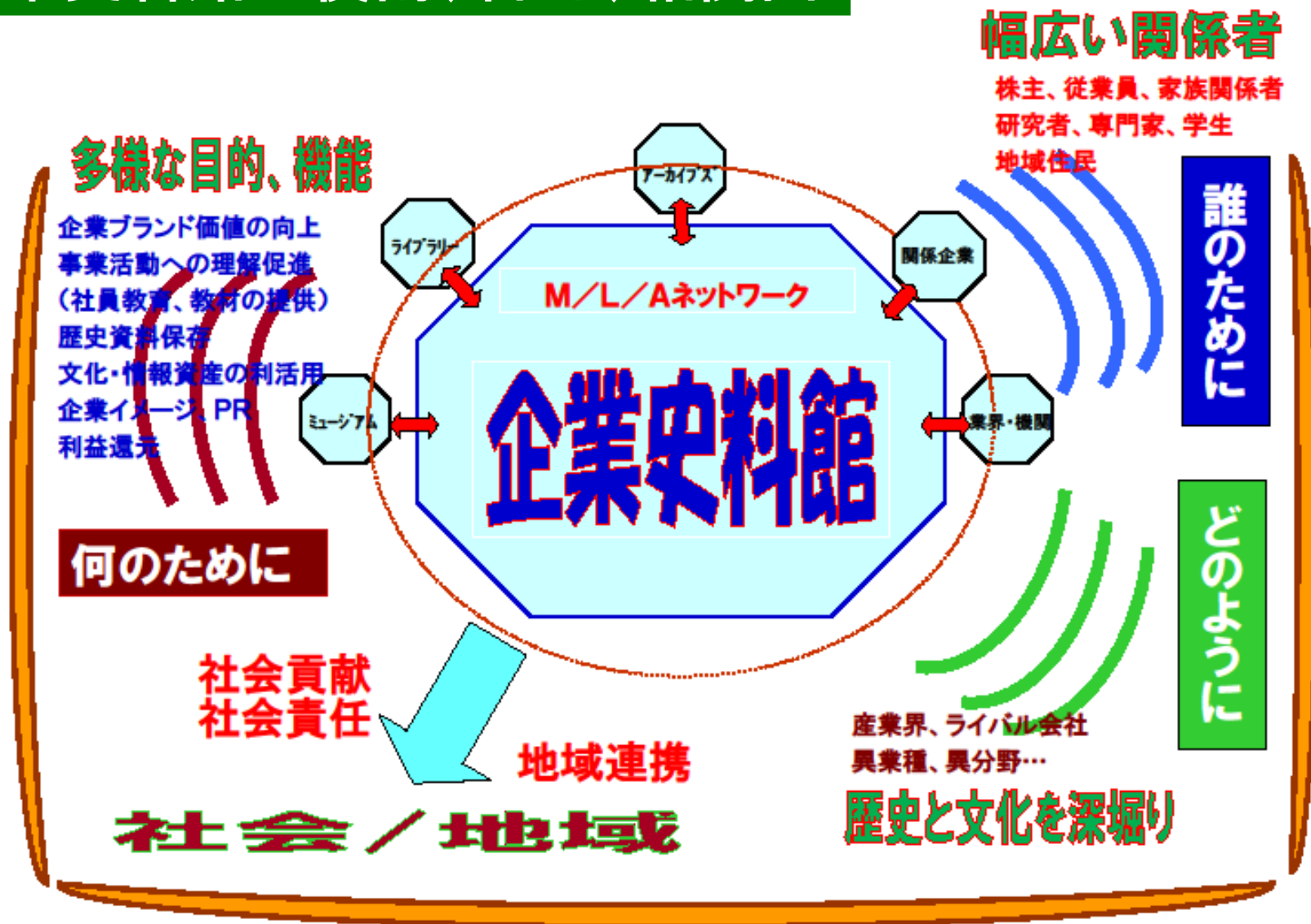
旧版絵葉書と現在地図の相関

C大：会社年鑑旧版(要録)搭載企業から紐解く企業再編と下
請構造の変化(中島飛行機→富士重工業→スバル)

☆史料館オープンデータベースから調査

*各種企業情報データベース(ビッグデータ)を用いた調査研究部門：RESAS

企業史料館の役割、目的、相関図



ビジネスアーキビストの豊かな可能性

連 携

他部門・異業種とのネットワーク
真に有用な人的ネットワーク
知財、情報資源の共有化
産学連携企画展の共同開催
共通テーマの合同調査研究

コンテンツ

IT、デジタル時代への対応
メルマガ、SNSの活用
系統的史資料の積極的公開
“プロジェクトX”（ひと語り）展示
産業文化史としての資料展示

企業の歴史と文化を
社会の創造的エネルギーへ
進化させる仕掛け人

ビジネスアーキビストへの三つの期待

- 1. 時代と緊密に結びつく鋭い企画力
(テーマ設定)**
- 2. 多様で多彩な人的ネットワーク
(社内外に構築する有用な人脈)**
- 3. 企画を実現させるための手腕
ファンドレージングスキル(折衝力)**

圧倒的な仕事量をこなすバイタリティと
仕事への愛

ご静聴ありがとうございました